

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-088744

(43)Date of publication of application : 30.03.1999

(51)Int.Cl.

H04N 5/225

G03B 7/26

G03B 17/00

H04N 5/76

H04N 5/765

H04N 5/781

(21)Application number : 09-244486

(71)Applicant : OLYMPUS OPTICAL CO LTD

(22)Date of filing : 09.09.1997

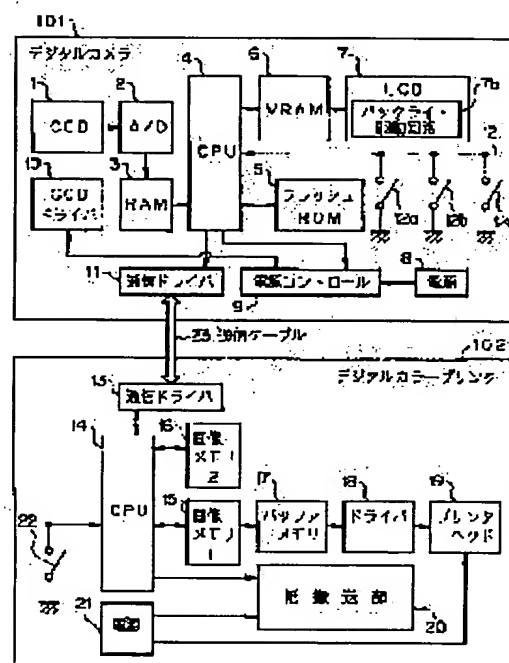
(72)Inventor : SUZUKI TAKESHI  
TERANE AKIO

## (54) PRINTING SYSTEM AND ELECTRONIC CAMERA

## (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a printing system where the power of an electronic camera side is not turned off during a printing operation and normal printing can be executed.

**SOLUTION:** The system is provided with an electronic camera 101 having an automatic power off function and taking in image information of an object image through an image pickup element 1 and a printer 102 taking in image information outputted from the electronic camera 101 and printing the image. During the printing operation started by a printing start switch for printing start instruction 22, which is provided for the printer 102, the automatic power off function of the electronic camera 101 is controlled to be invalidated and the automatic power off function is controlled to be validated after the printing operation terminates.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

09.09.2004

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

3939825

[Date of registration]

06.04.2007

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-88744

(43) 公開日 平成11年(1999) 3月30日

(51) Int.Cl.<sup>8</sup>

識別記号

F I

H 0 4 N 5/225

H 0 4 N 5/225

F

G 0 3 B 7/26

G 0 3 B 7/26

17/00

17/00

V

H 0 4 N 5/76

H 0 4 N 5/76

E

5/765

5/781

5 1 0 C

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 9 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号

特願平9-244486

(22) 出願日

平成9年(1997) 9月9日

(71) 出願人 000000376

オリンパス光学工業株式会社

東京都渋谷区幡ヶ谷 2丁目43番 2号

(72) 発明者 鈴木 猛士

東京都渋谷区幡ヶ谷 2丁目43番 2号 オリ

ンパス光学工業株式会社内

(72) 発明者 寺根 明夫

東京都渋谷区幡ヶ谷 2丁目43番 2号 オリ

ンパス光学工業株式会社内

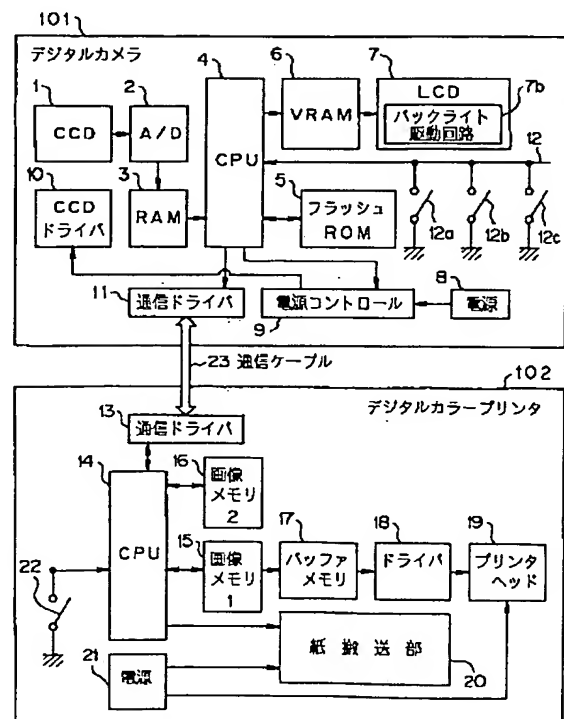
(74) 代理人 弁理士 伊藤 進

(54) 【発明の名称】 プリントシステムおよび電子カメラ

(57) 【要約】

【課題】プリント動作中に電子カメラ側がパワーオフとならず、正常なプリントを実行可能なプリントシステムを提供すること。

【解決手段】オートパワーオフ機能を有し、撮像素子1を介して被写体像の画像情報を取り込む電子カメラ101と、上記電子カメラより出力される画像情報を取り込んで画像をプリントするプリンタ102とで構成されるプリントシステムにおいて、プリンタ102に配設されるプリント開始指示用プリントスタートスイッチ22により開始されたプリント動作中においては、電子カメラ101のオートパワーオフ機能を無効にするように制御され、プリント動作終了後は、オートパワーオフ機能を有効にするように制御される。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 オートパワーオフ機能を有し、撮像素子を介して被写体像の画像情報を取り込む電子カメラと、上記電子カメラより出力される画像情報を取り込んで画像をプリントするプリンタとで構成されるプリントシステムにおいて、

プリント動作の開始を指示するプリント開始指示手段が上記電子カメラ、または、プリンタに配設されており、プリント動作中は、上記電子カメラの上記オートパワーオフ機能を無効にするように制御され、プリント動作終了後は、上記電子カメラの上記オートパワーオフ機能を有効にするように制御されることを特徴とするプリントシステム。

【請求項 2】 オートパワーオフ機能を有し、撮像素子を介して被写体像の画像情報を取り込む電子カメラと、上記電子カメラより出力される画像情報を取り込んで画像をプリントするプリンタとで構成されるプリントシステムにおいて、

プリント動作の開始を指示するプリント開始指示手段が上記電子カメラ、または、プリンタに配設されており、プリント動作中には、上記電子カメラの上記オートパワーオフ機能におけるパワーオフとなるまでの時間が通常の設定時間よりも長く設定され、プリント動作終了後は、上記パワーオフとなるまでの時間が通常の設定時間に戻されるように制御されることを特徴とするプリントシステム。

【請求項 3】 オートパワーオフ機能を有し、撮像素子を介して被写体像の画像情報を取り込む電子カメラと、上記電子カメラより出力される画像情報を取り込んで画像をプリントするプリンタとで構成されるプリントシステムにおいて、

プリント動作の開始を指示するプリント開始指示手段、および、プリント動作が正常に行われているかどうかを判別するプリント状態判別手段が上記電子カメラ、または、プリンタに配設されており、

プリント動作中は、一定の時間毎にプリント動作状態を上記プリント状態判別手段により判別し、プリント動作が正常であると判別された場合は、上記電子カメラのオートパワーオフ機能におけるパワーオフとなるまでの時間を初期化し、プリント動作が異常であると判別された場合は、パワーオフとなるまでの時間を初期化を行わず、プリント動作を終了させ、プリント動作終了後は、上記パワーオフとなるまでの時間を通常の設定時間に戻すように制御されることを特徴とするプリントシステム。

【請求項 4】 オートパワーオフ機能を有し、撮像素子を介して被写体像の画像情報を取り込む電子カメラにおいて、

上記電子カメラと情報通信手段を介して接続され、上記電子カメラより出力される画像情報を取り込んで画像をプリントするプリンタのプリント状態によりオートパワ

ーオフ機能におけるパワーオフとなるまでの時間が切り換えられることを特徴とする電子カメラ。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、撮像素子を内蔵する電子カメラを介して画像情報を取り込み、該画像情報による画像をプリントするプリントシステム、および、上記電子カメラに関する。

## 【0002】

【従来の技術】 近年、撮像素子を介して被写体像の画像情報を取り込む電子カメラ、例えば、デジタルカメラの利用方法に関して種々の提案がなされている。該デジタルカメラにより撮影された画像情報は、パソコン（パーソナルコンピュータ）に転送された後、モニタ上で観察されたり、プリンタにてプリントされる場合と、直接プリンタに転送してプリントされる、即ち、ダイレクトプリントされる場合がある。

【0003】 上記ダイレクトプリントには、一般的に画像メモリを内蔵する専用のデジタルプリンタが用いられる。そして、上記デジタルカメラに取り込まれている画像情報を上記デジタルプリンタに転送する場合、双方の通信ドライバを介して画像情報を上記プリンタ側の画像メモリに転送してプリントが行われる。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】 ところが、上記ダイレクトプリントを行う場合、デジタルカメラ側からみた通信時間は、通常のパソコンへのデータ送信する場合に比較して極端に異なる。即ち、通常のパソコンでのデータ送信は、受信するパソコンの動作速度等によって様子が変わる。一般的にはある一定の速度でデータを送信し続けることになる。例えば途中でウェイトが入っても一定の割合で動作と停止が繰り返される。それに対して、ダイレクトプリントの場合、印刷速度に合わせてデータを送信する必要があるために、ある程度のデータ量を送信すると、そこで待たされることになる。特に昇華型プリンタの場合は極端に待たされる可能性がある。

【0005】 一方、一般的なデジタルカメラにおいては、一定時間操作がなされなかったり、カメラの動作が停止してから一定時間が経過するとオートパワーオフ機能が働いて電源オフ状態になる。従って、上述のダイレクトプリント動作中にデータ送信中の待機時間に上記オートパワーオフ機能が働いてしまう可能性があった。

【0006】 本発明は、上述の不具合を解決するためになされたもので、プリント動作中に電子カメラ側がパワーオフとならず、正常なプリントを実行可能なプリントシステム、および、該プリントシステムに適用可能な電子カメラを提供することを目的とする。

## 【0007】

【課題を解決するための手段】 本発明の請求項 1 記載のプリントシステムは、オートパワーオフ機能を有し、撮

像素子を介して被写体像の画像情報を取り込む電子カメラと、上記電子カメラより出力される画像情報を取り込んで画像をプリントするプリンタとで構成されるプリントシステムにおいて、プリント動作の開始を指示するプリント開始指示手段が上記電子カメラ、または、プリンタに配設されており、プリント動作中は、上記電子カメラの上記オートパワーオフ機能を無効にするように制御され、プリント動作終了後は、上記電子カメラの上記オートパワーオフ機能を有効にするように制御される。

【0008】本発明の請求項2記載のプリントシステムは、オートパワーオフ機能を有し、撮像素子を介して被写体像の画像情報を取り込む電子カメラと、上記電子カメラより出力される画像情報を取り込んで画像をプリントするプリンタとで構成されるプリントシステムにおいて、プリント動作の開始を指示するプリント開始指示手段が上記電子カメラ、または、プリンタに配設されており、プリント動作中には、上記電子カメラの上記オートパワーオフ機能におけるパワーオフとなるまでの時間が通常の設定時間よりも長く設定され、プリント動作終了後は、上記パワーオフとなるまでの時間が通常の設定時間に戻されるように制御される。

【0009】本発明の請求項3記載のプリントシステムは、オートパワーオフ機能を有し、撮像素子を介して被写体像の画像情報を取り込む電子カメラと、上記電子カメラより出力される画像情報を取り込んで画像をプリントするプリンタとで構成されるプリントシステムにおいて、プリント動作の開始を指示するプリント開始指示手段、および、プリント動作が正常に行われているかどうかを判別するプリント状態判別手段が上記電子カメラ、または、プリンタに配設されており、プリント動作中は、一定の時間毎にプリント動作状態を上記プリント状態判別手段により判別し、プリント動作が正常である場合は、上記電子カメラのオートパワーオフ機能におけるパワーオフとなるまでの時間を初期化し、プリント動作が異常である場合、パワーオフとなるまでの時間を初期化を行わず、プリント動作を終了させる。そして、プリント動作終了後は、上記パワーオフとなるまでの時間を通常の設定時間に戻すように制御される。

【0010】本発明の請求項4記載の電子カメラは、オートパワーオフ機能を有し、撮像素子を介して被写体像の画像情報を取り込む電子カメラにおいて、上記電子カメラと情報通信手段を介して接続され、上記電子カメラより出力される画像情報を取り込んで画像をプリントするプリンタのプリント状態によりオートパワーオフ機能におけるパワーオフとなるまでの時間が切り換えられる。

【0011】

【発明の実施の形態】以下、図を用いて本発明の実施の形態について説明する。図1は、本発明の第1の実施の形態としてのプリントシステムのブロック構成図であ

り、図2は、上記プリントシステムのシステム構成図である。図1、2に示すように上記プリントシステムは、電子カメラとしてのデジタルカメラ101と、プリンタとしてのデジタルカラープリンタ102と、両者を接続する通信ケーブル23とで構成されている。以下、各構成を詳細に説明する。

【0012】まず、デジタルカメラ101側では、所定位置に不図示の撮影レンズを介して入射する被写体光を受光し、光電変換して画像信号を生成するCCD1が配設されている。このCCD1の出力は、後段のアナログ／デジタル（以下、A/Dと記載する）変換回路2とRAM3を介して中央演算処理装置（以下、CPUと記載する）4の入力に接続されている。上記CCD1は、CPU4の指令の下、CCDドライバ10により駆動制御される。

【0013】上記CPU4の入力には、更に、フラッシュROM5、各種操作スイッチ12、電源8がそれぞれ接続されている。なお、この実施の形態のデジタルカメラ101では、記録媒体たるフラッシュROM5は、カメラに内蔵されていることを想定しているが、例えば、メモ리카ードや磁気記録媒体等の着脱自在のものを使用することも可能であることは勿論である。

【0014】また、上記操作スイッチ12は、LCD7の表示を指示するための再生モードスイッチ12aと、表示すべき画像コマを選択するためのスイッチ12b、12cからなる。なお、これら各種スイッチ12a乃至12cは、詳細には図3に示されるように、例えば、カメラ101の背面の液晶表示素子（以下、LCDと記載する）7の近傍に配設されるが、この配置は限定されない。

【0015】上記CPU4の出力は、VRAM6を介してLCD7の入力に接続されると共に、電源コントロール部9と、通信ドライバ11の入力にも接続されている。上記LCD7は、バックライト駆動回路7bを有しており、更に、図3に示されているように、カメラ101の背面の所定位置に配設されている。上記通信ドライバ11は、デジタルカラープリンタ102側の通信ドライバ13と通信ケーブル23を介して接続され、双方の通信を実現する。

【0016】さらに、上記電源コントロール部9は、電源8の電圧をCPU4の制御の下で所定のタイミングをもってLCD7、CCDドライバ10、通信ドライバ11に供給するためのものである。この電源8としては、例えば、単三電池や、充電式の電池を使用することができるが、これに限定されないことは勿論である。

【0017】なお、このデジタルカメラ101には、一定の設定時間、操作がなされなかったり、カメラの動作が停止してから一定の設定時間が経過すると、CPU4の制御のもとで自動的にパワーオフ状態（電源オフ）に切り換えられるオートパワーオフ機能を有している。し

かし、後述するようにプリンタ 102 によるダイレクトプリント動作中には上記オートパワーオフ機能は解除され、無操作時間の継続によってパワーオフ状態になることはない。そして、上記ダイレクトプリント終了に伴って、上記オートパワーオフ機能が再設定される。

【0018】一方、上記デジタルカラープリンタ 102 側では、上記デジタルカメラ 101 側の通信ドライバ 11 とデジタルプリンタ 102 側の通信ドライバ 13 が通信ケーブル 23 を介して相互に接続され、当該通信ドライバ 13 の出力が CPU 14 の入力に接続されている。この CPU 14 の出力は、紙搬送部 20 の入力に接続されると共に、画像メモリ 15 と、画像メモリ 16、バッファメモリ 17、ドライバ 18 を介してプリントヘッド 19 に接続されている。さらに、この CPU 14 には、例えば、図 2 に示される位置に配設された、操作者が印刷開始を指示するためのプリントスタートスイッチ 22 が接続されている。なお、このプリントスタートスイッチ 22 は、デジタルカメラ 101 側に設けてもよい。

【0019】また、電源部 21 は、外部よりの交流電源を直流に変換して、デジタルカラープリンタ 102 の各

ブロックに所定の電圧で供給するものである。

【0020】なお、上記通信ドライバ 11、13 は、上記のように通信ケーブル 23 を介して接続される他に赤外線や無線等の公知の通信手段により通信可能であることは勿論である。また、上述した構成のデジタルカラープリンタ 102 のプリント方式としては、例えば、昇華型熱転写方式を採用することができる。

【0021】以上のような構成において、先ず、デジタルカメラ 101 側の動作を説明すると、映像は CCD 1 により撮像された後、そのアナログ信号が A/D 変換回路 2 に入力される。このアナログ信号は、A/D 変換回路 2 によりデジタル信号に変換された後、後段の RAM 3 に一時的に記憶される。

【0022】そして、この RAM 3 に記憶されたデータは、CPU 4 により読み出され、その内部の演算部によりホワイトバランス等の色変換や JPEG 画像圧縮といった各種処理が施される。そして、この各種処理が施された後、画像データは、フラッシュ ROM 5 に撮影コマ毎に順次記憶される。

【0023】この状態で、操作者により再生モードスイッチ 12a が操作されると、操作情報が CPU 4 で認識され、且つ当該 CPU 4 の制御で、フラッシュ ROM 5 の画像データが読み出され、LCD 表示させる為に圧縮された画像データが伸長され、表示用の画像メモリ VRAM 6 にデータが書き込まれて LCD 7 に表示画像が現れる。このとき、同時にバックライト駆動回路 7b に電源が供給される。

【0024】続いて、スイッチ 12b、12c が操作者によって操作されると、フラッシュ ROM に記憶された画像データが適宜選択され、同様に LCD 7 に表示画像

として順次表示される。上記のカメラ 101 の CCD 1 で補色フィルタを用いてカラー画像を作成するものや、原色フィルタを用いてカラー画像を作成するものがあり、いずれの場合でもデジタルカラープリンタ 102 と接続可能となっている。一方、デジタルカラープリンタ 102 側の CPU 14 は、ダイレクトプリントを実行するために、上記カメラ 101 から画像ファイルデータを受け取ると、当該画像ファイルデータは、一旦画像メモリ 16 に蓄積される。そして、CPU 14 は、この画像メモリ 16 に蓄積された画像ファイルデータの伸長処理を行いつつ、画像メモリ 15 に先ず黄色 (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C) の色毎のデータを順次、1 画面分展開した後、ダイレクトプリント処理を行う。この時、例えば、色毎のガンマ変換処理や輪郭強調処理等の処理を行っても良いことは勿論である。

【0025】また、CPU 14 は紙搬送部 20 を駆動して印刷される用紙をまず給紙して印刷開始先頭位置に用紙を設定すると同時に、画像メモリ 15 で蓄積された印刷用画像データをバッファメモリ 17 に転送してドライバ 18 を経由してプリントヘッド 19 を制御して印刷を開始する。このプリントヘッド 19 は、印刷紙の 1 ライン分のデータを同時に印刷できるものであり、上記紙搬送部 20 は 1 ラインの印刷が終わる毎に 1 ライン分用紙を搬送するものである。

【0026】このように CPU 14 は、紙搬送部 20 とプリントデータのプリントヘッド 19 への転送を同期させながら駆動する。このようにして所望する画像の印刷動作が終了すると、CPU 14 は紙搬送部 20 を駆動して用紙を排紙する。

【0027】なお、上記デジタルカメラ 101 よりデジタルカラープリンタ 102 へデータが送出されている間の少なくとも一部の期間については、節電のために LCD 7 のバックライト駆動回路 7b と撮像時に動作する信号処理回路、例えば、CCD ドライバ 10 や撮影レンズの駆動系、或いは、ストロボ充電回路等は、駆動を停止している。

【0028】ここで、上記デジタルカメラ 101 とデジタルカラープリンタ 102 とが通信ケーブル 23 を介して接続されているとき、デジタルカラープリンタ 102 から接続確認信号をカメラ 101 に対して送信することで、カメラ 101 側でデジタルカラープリンタ 102 に接続されたことが認識され、応答信号をデジタルカラープリンタ 102 側に返送する。

【0029】使用者がカメラ 101 側で印刷を希望する画像を上記 LCD 7 に再生画像として表示した状態で、デジタルカラープリンタ 102 側のプリントスタートスイッチ 22 を操作すると、印刷動作が開始される。この印刷動作の開始は、LCD 7 への全画面表示完了後に開始して良いことは勿論である。

【0030】以下、図 4 のプリント処理のフローチャー

トを参照して、プリントスタートスイッチ22が押下されたからのCPU14の印刷動作を説明する。

【0031】動作が開始されると、CPU14は、デジタルカメラ101が、通信ケーブル23を介して、デジタルカラープリンタ102に接続されているか否かの確認動作を行う（ステップS1）。次いで、CPU14は、デジタルカラープリンタ102のプリントスタートスイッチ22が押下されたか否かを検出し（ステップS2）、当該スイッチ22が押下されていなければ上記ステップS1に戻る。

【0032】このデジタルカラープリンタ102側に配設されたプリントスタートスイッチ22が押下されない間は、当該ステップS1の処理を繰り返すことで、定期的にデジタルカラーカメラ101に対しての通信が行われ、当該デジタルカメラ101のタイムアウトによる電源の自動オフを阻止することができる。

【0033】一方、上記ステップS2で、プリントスタートキー22が押下されたことが確認されると、CPU14は、通信ケーブル23を介して接続されている機種の情報を検出する（ステップS3）。ここで、機種情報からデジタルカメラ101から直接印刷できる機種の確認を行い（ステップS3a）、対応機種でなかったらN. G. 処理へ移行する。また、対応機種であれば機種情報をCPU14の内蔵メモリに保持する。

【0034】次に、CPU14は、デジタルカメラ101の動作モードを判別し、デジタルカメラ101が再生モードである場合のみ次のステップへ移行し、それ以外の例えば撮影モード状態では印刷をすることができないのでN. G. 処理へ移行する（ステップS4、S4a）。

【0035】次に、カメラ記録画像があるかチェックすることで、既記録画像があれば次のステップへ移行し、既記録画像が無ければ印刷できる画像が無いので、N. G. 処理へ移行する（ステップS5、S5a）。

【0036】次いで、デジタルカメラ101の電池残量のチェックを行い、電池を電源として使っている状態で、電池の残量が所定量以上であれば次のステップS7へ移行するが、所定量未満であればN. G. 処理へ移行する（ステップS6、S6a）。

【0037】続いて、上記ステップS3で得たデジタルカメラ101の機種情報から、例えば使っているCCD1が補色フィルタを使っているものか、原色フィルタを使っているものかが識別され、機種情報に対応する色変換テーブルを設定した後で送られてくる画像データの色調整ができるようにする（ステップS7）。

【0038】そして、デジタルカラープリント102内部のチェックの印刷用の用紙がセットされているか、インクリボンがセットされ残りがあらか等のチェックを行い、用紙が無いこと、或いはインクリボン切れ等が検出されたならば、N. G. 処理移行し、問題が無ければ実

際のデジタルカメラ101から画像データを取り込んで印刷動作を行う（ステップS8）。

【0039】ここまで各ステップからN. G. 処理に移行した場合は、それぞれのチェック内容に応じた処理を施し、例えば、用紙、インクリボンが無い場合は、図示していないが表示LEDを発光させたり、或いはブザー等で警告音を出すことで使用者に不具合を知らしめることを行う。

【0040】また、デジタルカメラ101側で問題があった場合に付いては、上記警告での表示を行うと同時にデジタルカメラ101側の電源8をオフする制御を行うことも可能である。さらに、デジタルカメラ101のバッテリーの残量が所定以下の場合に、通信中にデジタルカメラ101の電源がオフしてしまう危険性を避けるために、印刷動作に至らず且つデジタルカメラ101の電源をデジタルカラープリンタ102よりオフする手段を講じる方法もある。

【0041】引き続き、ステップS8以降の処理に進み、デジタルカメラ101よりの画像データを受信する処理について説明する。まず、デジタルカメラ101のLCD7の表示を消し（ステップS9）、印刷すべき画像ファイルを受信する動作を行う（ステップS10）。このとき送られてくる画像ファイルにはデジタルカメラ101での撮影条件、例えば、シャッタースピードや露出時間等のデータを含んだ状態で送られてもよい。また、送られてくる画像ファイルは、JPEG方式で圧縮された画像ファイルである。

【0042】次に、このJPEG方式の圧縮画像ファイルを圧縮時と逆に伸長する画像処理を施して元の画像に伸展開する（ステップS11）。次に、上記画像ファイルに含まれている撮影条件のデータより、適応する画像データの補正テーブルを呼び出して設定する（ステップS12）。この補正テーブルは、先にステップS7で設定された色変換テーブルと組み合わせられて、印刷用の色毎に画像データを変換して印刷データとするものである。

【0043】さらに、印刷用インクリボンの色に適合させて、まず、1色目を印刷する為に、イエロー（以下、“Y”と記載する。）のデータを画像メモリ15上に展開する（ステップS13）。この展開された色データを順次1ライン毎に印刷用ヘッドに出力して印刷が行われ1画面分のYの印刷を行う（ステップS14）。

【0044】次いで、印刷用の他の色、マゼンタ（以下、“M”と記載する）は、ステップS15、ステップS16で同様に1画面印刷し、シアン（以下、“C”と記載する）は、ステップS17、ステップS18で同様に1画面印刷することで、1画面全てのフルカラー印刷が終了する。こうして、1画面分の印刷が終了したところで、デジタルカメラ101のLCD7の表示をONして、次の画面を使用者に選択可能な状態にして（ステッ

プ S 19)、次の印刷の指示を持つ為に捨て 2 に戻る。

【0045】このようにして、1画面分のデータが出力されるとプリンタ 102 より印刷終了信号がデジタルカメラ 101 側に発せられ印刷動作が終了する。この印刷中、選択された再生画面が切り替わらないように、デジタルカメラ 101 では、デジタルカメラ 101 自身の操作ボタンは使用不能となり、印刷動作が終了すると操作ボタン 12 が使用可能となる。

【0046】さらに、本実施の形態のプリントシステムにおいては、デジタルカラープリンタ 102 でのダイレ 10  
クトプリント動作が開始されるとカメラ 101 でのオートパワーオフ機能が解除されるが、そのオートパワーオフ機能切り換え処理を図 5 のフローチャートで説明する。

【0047】図 4 のプリント処理におけるステップ S 2 にてプリントスタートスイッチ 22 が押下されていることが確認された場合、上記図 5 のオートパワーオフ機能切り換え処理が行われる。すなわち、ダイレクトプリント動作の開始信号が通信ドライバ 13、11 を介してデ 20  
ジタルカメラ 101 側に伝達されると、ステップ S 31 にてオートパワーオフ機能が解除される。続いて、ステップ S 32 にてダイレクトプリント処理が実行される。すなわち、図 4 のステップ S 3 以下の処理が実行される。そのダイレクトプリント処理、または、プリント中止のための N. G. 処理が終了すると、ステップ S 33 にて電子カメラ 101 側のオートパワーオフ機能が再設定され、自動的にパワーオフするための一定の時間が再設定される。

【0048】上述のように第 1 の実施の形態のプリントシステムによると、より簡単な処理によりダイレクト 30  
プリントの動作中にデジタルカメラ 101 のオートパワーオフ機能が働いて電源オフになることが防止できる。また、ダイレクトプリント動作が終了すれば、もとのオートパワーオフ機能を働かせることができる。

【0049】次に、本発明の第 2 の実施の形態のプリントシステムについて説明する。上記第 1 の実施の形態の 40  
プリントシステムでは、ダイレクトプリント動作中、エラーが生じてプリント動作を中断した場合、最悪の状態では、いつまでもデジタルカメラ 101 の電源オン状態が継続する場合があった。それに対して本実施の形態のプリントシステムでは、エラー発生してプリント動作が止まってしまった場合でもデジタルカメラ 101 は、一定の設定時間が経過すれば電源オフとなるものである。

【0050】図 6 は、第 2 の実施の形態のプリントシステムにおけるオートパワーオフ機能切り換え処理のフローチャートを示す。なお、本システムの構成は、前記図 1 に示したものと略同様とする。

【0051】図 4 のプリント処理におけるステップ S 2 にてプリントスタートスイッチ 22 が押下されていることが確認された場合、図 6 のオートパワーオフ機能切り 50  
換え処理が行われる。すなわち、ダイレクトプリント動

作の開始信号が通信ドライバ 13、11 を介してデジタルカメラ 101 側に伝達されると、ステップ S 41 にてオートパワーオフの設定時間を一定の長い時間に再設定する。この一定の長い時間は、プリント動作の通常の処理時間（エラーリカバリに必要な時間も含めて）十分長い時間とする。続いて、ステップ S 42 にてダイレクトプリント処理が実行される。すなわち、図 4 のステップ S 3 以下の処理が実行される。そのダイレクトプリント処理、または、プリント中止のための N. G. 処理が終了すると、ステップ S 43 にて電子カメラ 101 側のオートパワーオフの時間を初期の通常の時間に戻す。

【0052】上述のように第 2 の実施の形態のプリントシステムによると、より簡単な処理によりダイレクト 10  
プリントの動作でエラーが発生し、エラーリカバリを行ったとしてもそのエラーリカバリ処理中にデジタルカメラ 101 の電源がオフすることがない。また、エラー発生してプリント動作が止まってしまった場合でもデジタルカメラ 101 は、一定の設定時間が経過すれば電源オフとなる。また、ダイレクトプリント動作が終了すれば、もとのオートパワーオフ機能を働かせることができる。

【0053】次に、本発明の第 3 の実施の形態のプリントシステムについて説明する。上記第 2 の実施の形態の 20  
プリントシステムでは、ダイレクトプリントの動作でエラーが発生し、エラーリカバリに予想外の時間がかかった場合には、そのエラーリカバリ処理中にデジタルカメラ 101 の電源がオフとなる可能性があった。それに対して本実施の形態のプリントシステムでは、エラーリカバリ等で予想以上にプリント時間がかかった場合でも、通信エラーが発生していない限り、デジタルカメラ 101 のオートパワーオフ機能の時間延長を行うので何らかの理由で予想以上に時間がかかってもオートパワーオフ機能が働いてしまうことがない。また、通信エラーが発生しているならば、時間延長を行わず、電源をオフとする。

【0054】図 7 は、第 3 の実施の形態のプリントシステムにおけるプリント処理のフローチャートを示す。なお、本システムの構成は、前記図 1 に示したものと略同様とする。プリントスタートスイッチ 22 が押下されていることが確認された場合、図 7 のプリント処理が実行される。すなわち、ダイレクトプリント動作の開始信号が通信ドライバ 13、11 を介してデジタルカメラ 101 側に伝達されると、ステップ S 51 にてプリントの初期設定がなされる。ステップ S 52 ではデジタルカメラ 101 にてプリントデータが生成される。続いて、ステップ S 53 で上記プリントデータの 1 パケット分をプリン 30  
タ 102 に送信する。

【0055】続いて、ステップ S 54 にてオートパワーオフのタイマを初期化する。ステップ S 55 でプリント 102 側での上記 1 パケットのデータ取り込みが終了したかどうかをチェックする。データ取り込みが終了して



いない場合は、ステップS 5 7にて通信エラーの発生の有無をチェックする。この通信エラーは、プリンタ側からの送信信号の不良や、時間オーバー等のエラーとする。通信エラーが発生した場合、ステップS 5 8にて通信エラー発生を表示を行い、その後、オートパワーオフのタイマの初期化を行わないので、オートパワー機能によっていずれ電源はオフとなる。通信エラーが発生していない場合、ステップS 5 4に戻る。

【0056】ステップS 5 5で上記1パケットのデータ取り込みが終了したことが確認できれば、ステップS 5 6にて全てのデータパケットのデータの送信が完了したかどうかをチェックする。送信が完了していない場合、ステップS 5 3に戻り、次のパケットの送信を行う。送信が完了した場合、本ルーチンを終了する。

【0057】上述のように第3の実施の形態のプリントシステムによると、より簡単な処理によりダイレクトプリント動作においてカメラ側101からのデータ送信を1パケットずつに分けて行う。そして、1パケットの送信開始毎にオートパワーオフのタイマを初期化し、エラーが発生したときは、オートパワーオフ時間を再設定することなく、既に設定されているオートパワーオフの時間の経過後、電源はオフとなる。したがって、ダイレクトプリントを確実に行うことができ、また、プリント動作の異常が検出された場合も確実に電源をオフすることができる。

#### 【0058】

【発明の効果】上述したように、本発明の請求項1記載のプリントシステムによれば、プリント開始指示手段の出力に基づいて、プリント動作中は、上記電子カメラの上記オートパワーオフ機能を無効にするので、プリント動作中にパワーオフ状態になることがない。

【0059】また、本発明の請求項2記載のプリントシステムによれば、プリント開始指示手段の出力に基づいて、上記電子カメラの上記オートパワーオフ機能におけるパワーオフとなるまでの時間が通常の設定時間よりも長く設定されるので、プリント動作中でのパワーオフ状態になるまでの時間を適切な時間に設定することができ\*

＊る。

【0060】また、本発明の請求項3記載のプリントシステムによれば、プリント動作が正常である場合は、上記電子カメラのパワーオフとなるまでの時間を初期化し続け、プリント動作が異常である場合、パワーオフとなるまでの時間を初期化を行わないので、確実なプリントを行うことができ、さらに、プリント異常時に適切なパワーオフを行うことができる。

【0061】本発明の請求項4記載の電子カメラによれば、プリンタのプリント状態によりパワーオフとなるまでの時間が切り換えられるので、確実なプリント処理を行うことができ、さらに、プリント処理の異常時に適切にパワーオフすることができる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施の形態としてのプリントシステムを構成するデジタルカメラとデジタルカラープリンタのブロック構成図。

【図2】図1のプリントシステムのシステム構成図。

【図3】図1のプリントシステムを構成するデジタルカメラの背面図。

【図4】図1のプリントシステムによるプリント処理のフローチャート。

【図5】図1のプリントシステムのプリント処理におけるオートパワーオフ機能切り換え処理のフローチャート。

【図6】本発明の第2の実施の形態としてのプリントシステムのプリント処理におけるオートパワーオフ機能切り換え処理のフローチャート。

【図7】本発明の第3の実施の形態としてのプリントシステムのプリント処理のフローチャート。

#### 【符号の説明】

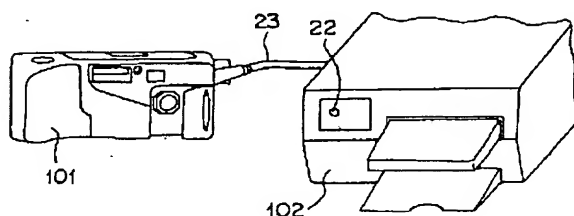
14……CPU（プリント状態判別手段）

22……プリントスタートスイッチ（プリント開始指示手段）

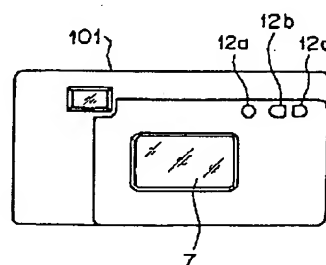
101……デジタルカメラ（電子カメラ）

102……デジタルカラープリンタ（プリンタ）

【図2】

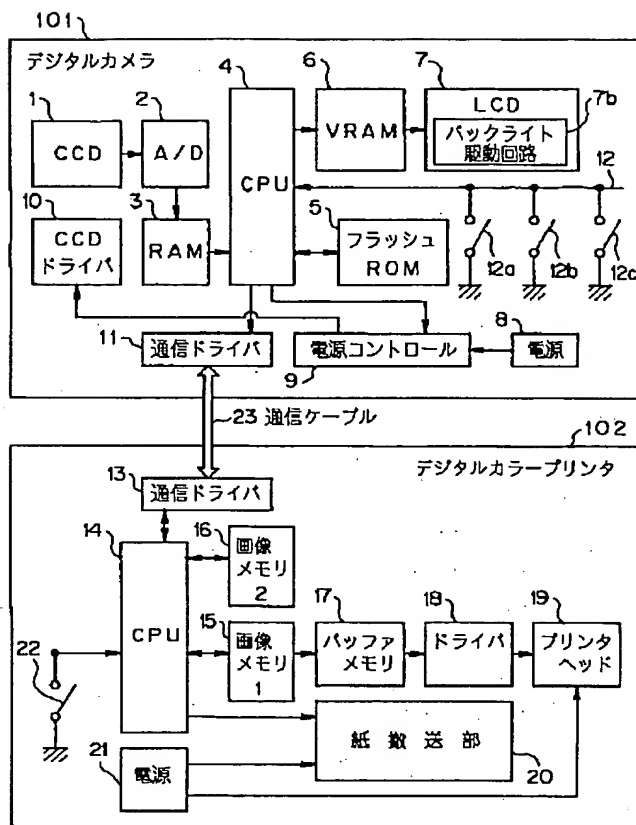


【図3】

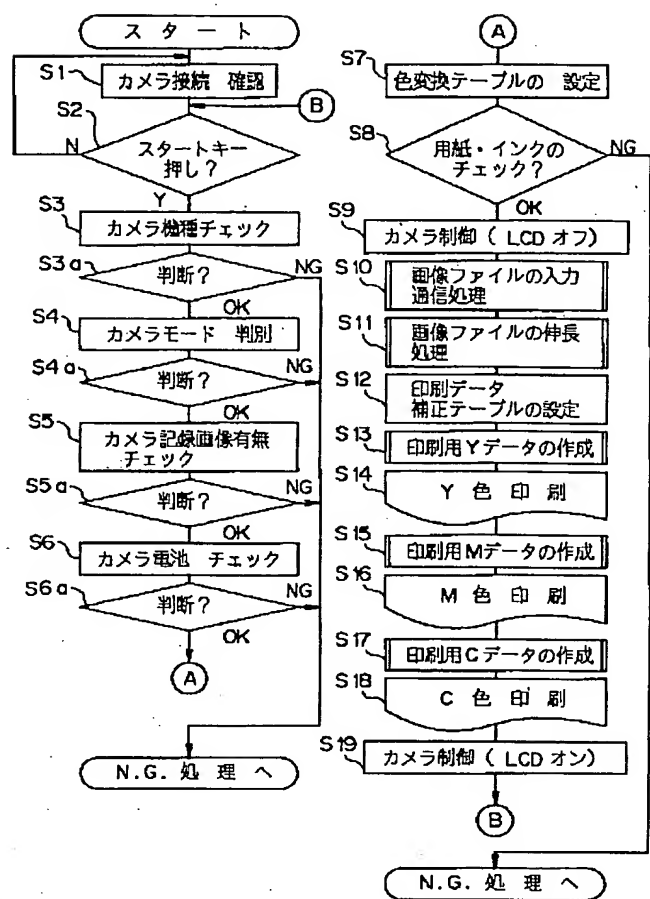




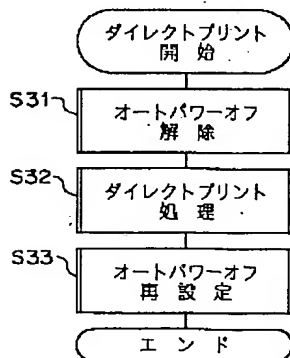
【図 1】



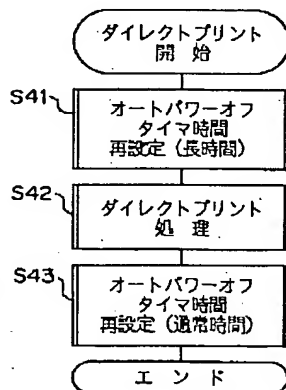
【図 4】



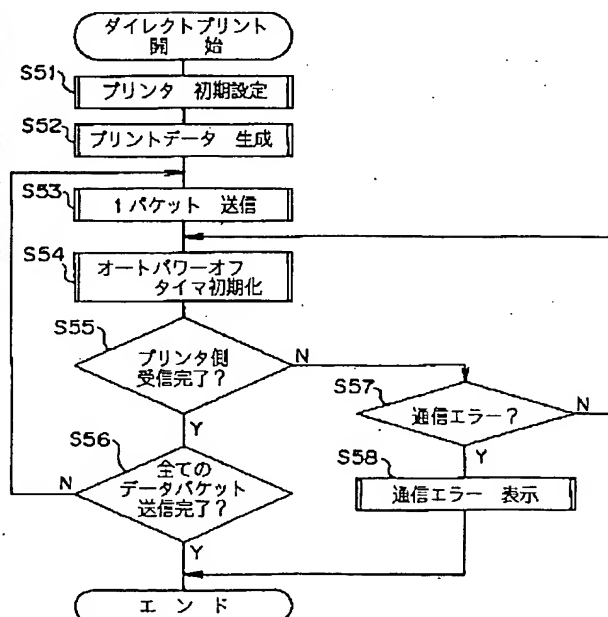
【図 5】



【図 6】



【図 7】



フロントページの続き

(51) Int. Cl.<sup>6</sup>

H04N 5/781

識別記号

F I

H04N 5/781

510M

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公開番号】特開平11-88744  
 【公開日】平成11年3月30日(1999.3.30)  
 【出願番号】特願平9-244486

【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 5/225  
 G 0 3 B 7/26  
 G 0 3 B 17/00  
 H 0 4 N 5/76  
 H 0 4 N 5/765  
 H 0 4 N 5/781

【F I】

H 0 4 N 5/225 F  
 G 0 3 B 7/26  
 G 0 3 B 17/00 V  
 H 0 4 N 5/76 E  
 H 0 4 N 5/781 5 1 0 C  
 H 0 4 N 5/781 5 1 0 M

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月9日(2004.9.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】電子カメラ

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

撮像素子を有する電子カメラであって、

前記撮像素子からの被写体像の画像情報を取り込んで記憶する記憶手段と、

当該電子カメラの操作が所定の設定時間内になされない場合または当該電子カメラの動作停止の後所定の設定時間経過後に自動的に当該電子カメラをパワーオフ状態に切り換えるオートパワーオフ機能を制御するパワー状態制御手段と、

を有し、

プリンタが接続された際に当該プリンタに対して画像情報を伝送し、当該画像情報に基づいて当該プリンタに印刷を行わしめることを可能とする電子カメラにおいて、

当該電子カメラに前記プリンタが接続され、かつ、該プリンタが印刷動作を行っている際には、前記オートパワーオフ機能の解除または当該オートパワーオフ状態への切り換えがなされる前記設定時間の再設定の何れかを実行すると共に当該電子カメラに配設された操作ボタンの使用を不許可とするように制御し、当該電子カメラに接続されたプリンタの印刷動作が終了した後は、前記オートパワーオフ機能の復帰または当該オートパワーオフ

状態への切り換えがなされる前記設定時間の初期状態への再設定の何れかを実行すると共に当該電子カメラに配設された操作ボタンの使用を許可するように制御する制御手段を具備することを特徴とする電子カメラ。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、撮像素子を内蔵する電子カメラを介して画像情報を取り込み、該画像情報による画像をプリントするプリントシステムに接続可能な電子カメラに関する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

一方、一般的なデジタルカメラにおいては、一定時間操作がなされなかったり、カメラの動作が停止してから一定時間が経過するとオートパワーオフ機能が働いて電源オフ状態になる。従って、上述のダイレクトプリント動作中にデータ送信中の待機時間に上記オートパワーオフ機能が働いてしまう可能性があった。また、印刷に時間がかかる場合には、ダイレクトプリント動作中にデジタルカメラ側で不用意に操作ボタンが操作される可能性もあり、その場合プリント動作全体のスムーズな進行に悪影響を及ぼす虞もあった。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、上述の不具合を解決するためになされたもので、プリント動作中に電子カメラ側がパワーオフとならず、正常なプリントを実行可能で、かつ、プリント動作全体においてもスムーズな進行が保障される電子カメラを提供することを目的とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【課題を解決するための手段】

本発明の電子カメラは、撮像素子を有する電子カメラであって、前記撮像素子からの被写体像の画像情報を取り込んで記憶する記憶手段と、当該電子カメラの操作が所定の設定時間内になされない場合または当該電子カメラの動作停止の後所定の設定時間経過後に自動的に当該電子カメラをパワーオフ状態に切り換えるオートパワーオフ機能を制御するパワー状態制御手段と、を有し、プリンタが接続された際に当該プリンタに対して画像情報を伝送し、当該画像情報に基づいて当該プリンタに印刷を行わしめることを可能とする電子カメラにおいて、当該電子カメラに前記プリンタが接続され、かつ、該プリンタが印刷動作を行っている際には、前記オートパワーオフ機能の解除または当該オートパワーオフ状態への切り換えがなされる前記設定時間の再設定の何れかを実行すると共に当該電子カメラに配設された操作ボタンの使用を不許可とするように制御し、当該電子カメラに接続

されたプリンタの印刷動作が終了した後は、前記オートパワーオフ機能の復帰または当該オートパワーオフ状態への切り換えがなされる前記設定時間の初期状態への再設定の何れかを実行すると共に当該電子カメラに配設された操作ボタンの使用を許可するように制御する制御手段を具備することを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0053

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0053】

次に、本発明を説明する上で参考となる例について説明する。

上記第2の実施の形態のプリントシステムでは、ダイレクトプリントの動作でエラーが発生し、エラーリカバリに予想外の時間がかかった場合には、そのエラーリカバリ処理中にデジタルカメラ101の電源がオフとなる可能性があった。それに対して本参考例となるプリントシステムでは、エラーリカバリ等で予想以上にプリント時間がかかった場合でも、通信エラーが発生していない限り、デジタルカメラ101のオートパワーオフ機能の時間延長を行うので何らかの理由で予想以上に時間がかかってもオートパワーオフ機能が働いてしまうことがない。また、通信エラーが発生しているならば、時間延長を行わず、電源をオフとする。

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0054

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0054】

図7は、本発明の参考例であるプリントシステムにおけるプリント処理のフローチャートを示す。なお、本システムの構成は、前記図1に示したものと略同様とする。

プリントスタートスイッチ22が押下されていることが確認された場合、図7のプリント処理が実行される。すなわち、ダイレクトプリント動作の開始信号が通信ドライバ13、11を介してデジタルカメラ101側に伝達されると、ステップS51にてプリントの初期設定がなされる。ステップS52ではデジタルカメラ101にてプリントデータが生成される。続いて、ステップS53で上記プリントデータの1パケット分をプリンタ10

2 に送信する。

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0057

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0057】

上述のように本参考例のプリントシステムによると、より簡単な処理によりダイレクトプリント動作においてカメラ側 101 からのデータ送信を 1 パケットずつに分けて行う。そして、1 パケットの送信開始毎にオートパワーオフのタイマを初期化し、エラーが発生したときは、オートパワーオフ時間を再設定することなく、既に設定されているオートパワーオフの時間の経過後、電源はオフとなる。したがって、ダイレクトプリントを確実に行うことができ、また、プリント動作の異常が検出された場合も確実に電源をオフすることができる。

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0058

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0058】

【発明の効果】

上述したように、本発明によれば、プリント動作中に意図しないオートパワーオフ状態に切り換わることを防止することができ、操作ボタンが不用意に操作された場合であってもプリント動作に悪影響を及ぼすことがなく、外部プリンタを直接接続してプリントを行う態様において最適な電子カメラを提供することができる。

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0059

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0060

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0061

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の第 1 の実施の形態としてのプリントシステムを構成するデジタルカメラとデジタルカラープリンタのブロック構成図。

【図 2】

図 1 のプリントシステムのシステム構成図。

【図 3】

図 1 のプリントシステムを構成するデジタルカメラの背面図。

【図 4】

図 1 のプリントシステムによるプリント処理のフローチャート。

【図 5】

図 1 のプリントシステムのプリント処理におけるオートパワーオフ機能切り換え処理のフローチャート。

【図 6】

本発明の第 2 の実施の形態としてのプリントシステムのプリント処理におけるオートパワーオフ機能切り換え処理のフローチャート。

【図 7】

本発明の参考例としてのプリントシステムのプリント処理のフローチャート。

【符号の説明】

- 1 4 …… CPU (プリント状態判別手段)
- 2 2 …… プリントスタートスイッチ  
(プリント開始指示手段)
- 1 0 1 …… デジタルカメラ (電子カメラ)
- 1 0 2 …… デジタルカラープリンタ (プリンタ)